

2009年1月21日

報道関係各位

4製品の製造販売承認を取得 —患者さんに新しい選択肢を提供—

ノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：三谷宏幸）は、1月21日、選択的AT₁受容体ブロッカー／利尿薬合剤「コディオ[®]配合錠MD」「コディオ[®]配合錠EX」、気管支喘息治療剤「ゾレア[®]皮下注用」、抗悪性腫瘍剤「タシグナ[®]カプセル200mg」、加齢黄斑変性治療剤「ルセンティス[®]硝子体内注射液2.3mg／0.23mL」の4製品について、厚生労働省から製造販売承認を取得しました。

各製品の詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

今回の承認取得に際し、代表取締役社長三谷宏幸は以下のように述べています。

「製薬会社の最大の使命は、医療におけるアンメットニーズに応え、今まで十分に満足いく治療が得られなかった疾患に対して新薬を医療の現場に届けることにあると考えています。今回承認を取得した4製品は、いずれも革新的な医薬品で、多くの患者さんに福音となるものと期待しています。中には、患者さんの数が少ない希少疾患も含まれていますが、このような患者さんに新しい治療の選択肢を提供できることを心からうれしく思います」

ノバルティス ファーマは、現在申請中のものを含め、このほかにも多くのパイプラインを有しています。ノバルティス ファーマは、これからも、グローバルの技術で、有効な治療法のない疾患で苦しんでいる日本の患者さんに革新的な新薬を提供していきます。

以上